

The 12th Annual Meeting of  
the Locomotive Anti-Aging Medicine

第12回

# 運動器抗加齢 医学研究会

スポーツ × 栄養 × 治療



会期 | 2022年11月27日

会場 | ステーションコンファレンス東京

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー

※ライブ配信予定

会長 |

石井 賢 (国際医療福祉大学 医学部  
整形外科学教室 主任教授)

主催: 運動器抗加齢医学研究会 (日本抗加齢医学会分科会)

大会事務局 | 国際医療福祉大学医学部整形外科学 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田852番地 事務局長: 竹島 憲一郎

運営事務局 | 株式会社 ドゥ・コンパニオン 〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町2-23アクセス御茶ノ水ビル5F  
TEL: 03-5289-7717 FAX: 03-5289-8117 E-mail: undouki2022-office@umin.ac.jp

<http://undouki2022.umin.ne.jp>

## 会長挨拶

### 第12回運動器抗加齢医学研究会の開催にあたって

<http://undouki2022.umin.ne.jp/outline.html>



会長 石井 賢

(国際医療福祉大学医学部整形外科学教室主任教授)

紅葉の候、皆様におかれましてはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

2020年からの新型コロナウイルスパンデミックにより、われわれの生活は大きく変わりました。人々の屋外活動は制限され、特に中高齢者の方においては外出する機会が激減し、運動不足、基礎体力の低下、高齢者においては骨粗鬆症やサルコペニアなどの廃用性疾患も増加しました。このような時代こそ、医療と社会の中で特に運動器抗加齢医学が重要な役割を担っていくべきと感じます。

この度、第12回 運動器抗加齢医学研究会を2022年11月27日(日)にステーションコンファレンス東京に於いて開催させて頂きます。本研究会の会長として運営させて頂ける事を大変光栄に存じます。運動器抗加齢医学研究会は、運動器を診療対象とする整形外科、リハビリテーション科、内科、産婦人科などの医師を中心に、加齢に伴う運動器の機能低下とその治療法、予防法を議論・意見交換する場として、2011年に初めて開催されました。

本研究会の目的は、運動器の加齢変化をあらゆる面からアプローチし、加齢に伴う運動器疾患、運動器の機能不全の病態を解明すること、そしてそれらに対する予防法または治療法を追求していくこと、高齢者の自立、国民の健康長寿に寄与していくことです。

健全な運動器の維持には、運動(スポーツ)、栄養、精神面、睡眠、適切な治療の介入などが極めて重要です。そこで本大会のテーマは、「スポーツ x 栄養 x 治療」と致しました。適度な運動(スポーツ)を取り入れ、バランスの良い十分な栄養補給に加え、精神面の安定が運動器抗加齢には欠かせませんが、時にはサプリメント・薬物治療・適切な時期の外科的治療の介入も必要です。若年層から高齢層にわたり、これらの様々な課題についての専門的かつ科学的な情報共有をもとに、運動器抗加齢がもたらす健康増進について皆様と熱く議論したいと思っております。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。